

ホームページの公開手順について

学外公開用（インターネット上に公開：全世界からアクセスされます）と学内公開用（統合情報ネットワークおよび情報科学センターネットワーク上に公開：専修大学内からアクセスされます）の2種類のサーバがありますので用途に応じて使い分けてください。

（1）ホームページ公開申請（※学内公開の場合は不要です）

①以下の URL にアクセスします。（※学内のみアクセス可）

<https://susv.isc.senshu-u.ac.jp/shinsei/>

②ユーザ登録名とパスワードを入力して「認証」ボタンをクリックします。

[ホームに戻る](#)

各種申請ログイン

ユーザ登録名とパスワードを入力して下さい

ユーザ登録名:

パスワード:

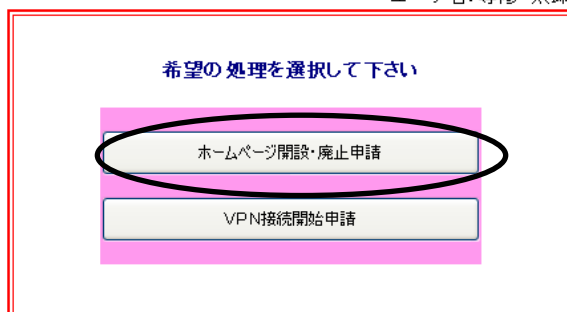
※入力は半角の英数字で！

③「ホームページ開設・廃止申請」のボタンをクリックします。



認証成功です。

ユーザID: ne229997
ユーザ名: 専修 太郎



④「実行」ボタンをクリックします。



ユーザID: ne229997
ユーザ名: 専修 太郎

専修大学ホームページ管理・運用規定第10条に基づき、
ホームページを **開設** いたします。

※ 申請完了後、10分前後で反映されます。

⑤以下の画面になれば、手続き完了です。



公開の手続きが完了しました。

[<申請書を印刷する>](#)

※ 別ウィンドウでpdf形式で表示されます。

※ 申請完了後、10分前後で反映されます。

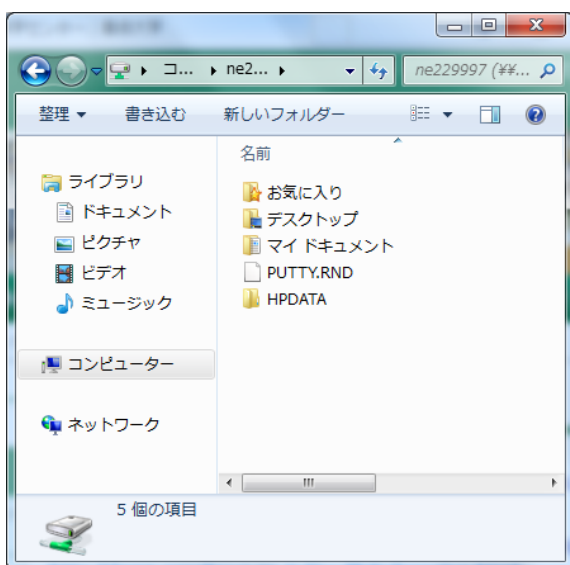
(2) 公開するページを作成する

ホームページのデータは、一般的にHTML (Hyper Text Markup Language) という言語によって作成されています。HTML には、さまざまなタグと呼ばれるものを用意されていて、このタグの情報や組合せによって、そのページの表示内容が決まります。情報科学センターのユーザが公開するホームページも、原則 HTML で記述されたものでなくてはなりません。(cgi、php、shtml等は不可)

タグの知識がある人であればエディタ(メモ帳など)でHTMLの作成ができます。HTMLのファイル名は、「***.html」または「***.htm」となります。また、ワープロソフトやホームページ作成用のソフトウェアでもHTMLの作成が可能です。

① 適当な場所にホームページ作成用のフォルダを作成します。

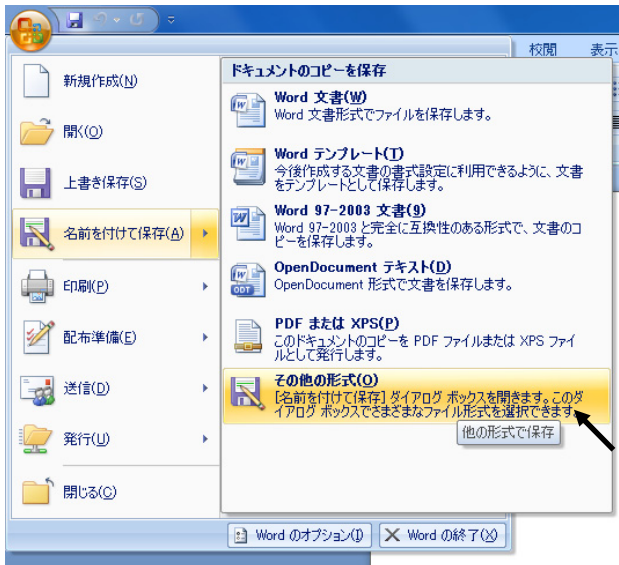
(画面の例ではSドライブに、HPDATAというフォルダを作成しています)



② ホームページ公開用の適当な文書を作成します。

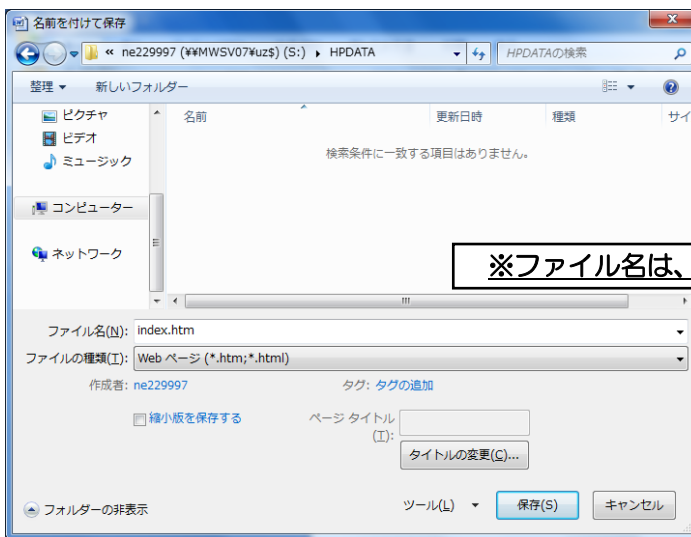
(以降の例は「MS-Word」で行います)

③保存する際に、メニューバーから<名前を付けて保存>→<その他の形式>を選びます。



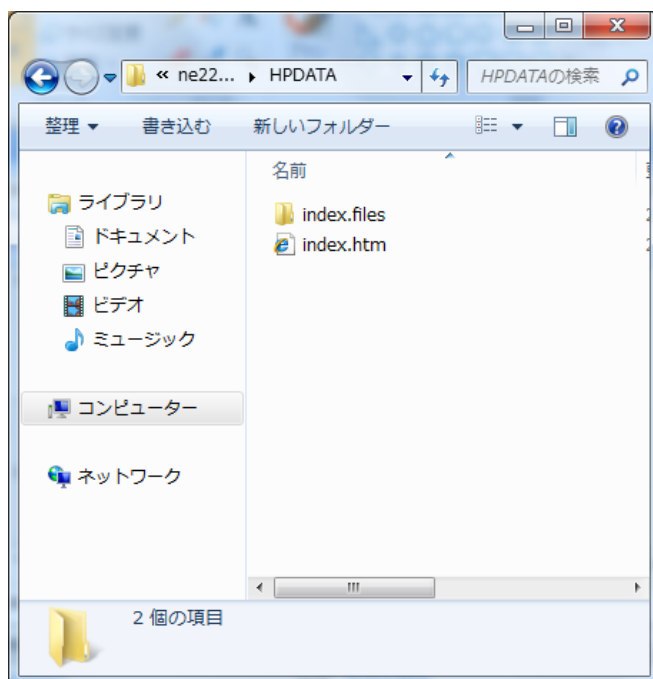
④「名前を付けて保存」のウィンドウが表示されますので、以下の項目を設定します。

- ・ファイルの種類を「Web ページ」にします
- ・保存先を①で作成したフォルダにします
- ・ファイル名を指定します（画面の例では「index」としています）



⑤すべて設定できたら<保存>ボタンをクリックします。

⑥SドライブのHPDATAフォルダ内に「index.htm」が作成されます。



これでHTMLファイルが作成されました。

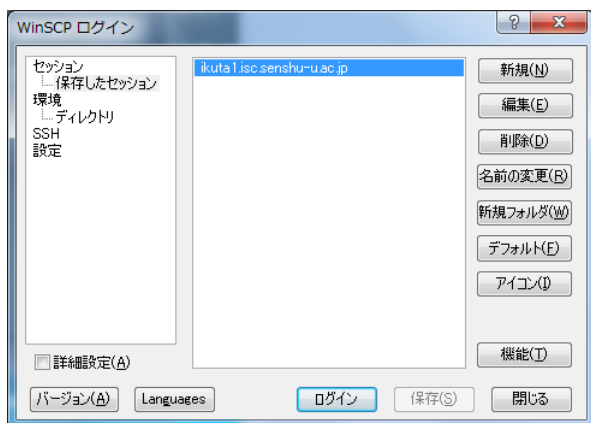
HTMLファイルは、WWWブラウザで表示することが可能です。

(実際にインターネットに公開する前に、どのような表示になるかを確認できます)

(3) サーバ上にホームページ公開用ディレクトリを作成する

①<スタート>ボタン→<すべてのプログラム>→<WinSCP>→<WinSCP3>をクリックします。

②起動すると以下のような画面が表示されますので、<ログイン>をクリックします。

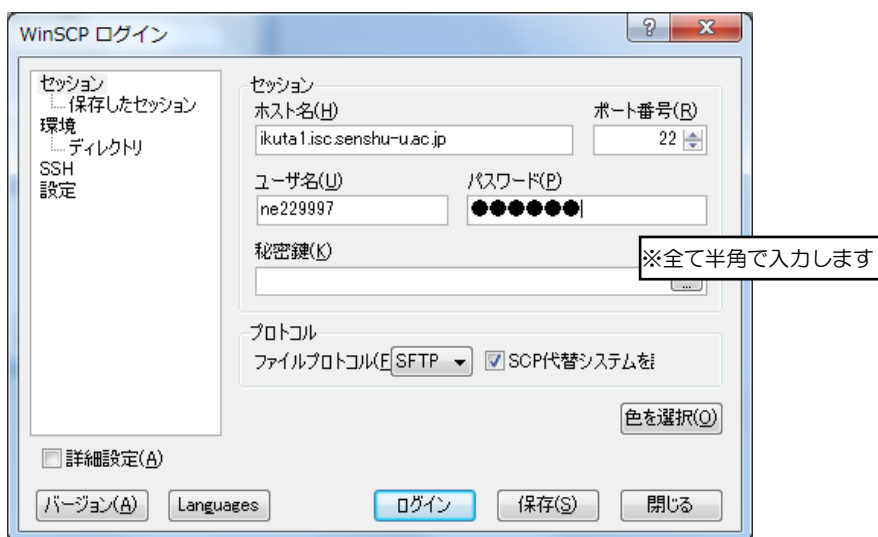


③次の画面で「ユーザ名」「パスワード」を聞かれますので入力します。入力後に次の画面が表示されればログイン成功です。



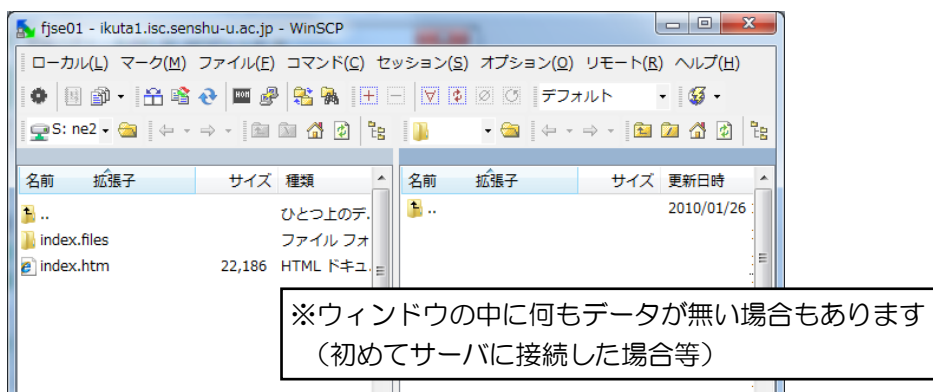
※情報科学センター以外で WinSCP を使用する場合、初期設定が必要になります。
②の画面で<新規>をクリックし、サーバに接続するための設定を行います。

ホスト名 : ikuta1.isc.senshu-u.ac.jp
ポート番号 : 22
ユーザ名 : ユーザ登録名を入力
パスワード : パスワードを入力
プロトコル : SFTP (SCP の代替を許可) を選択



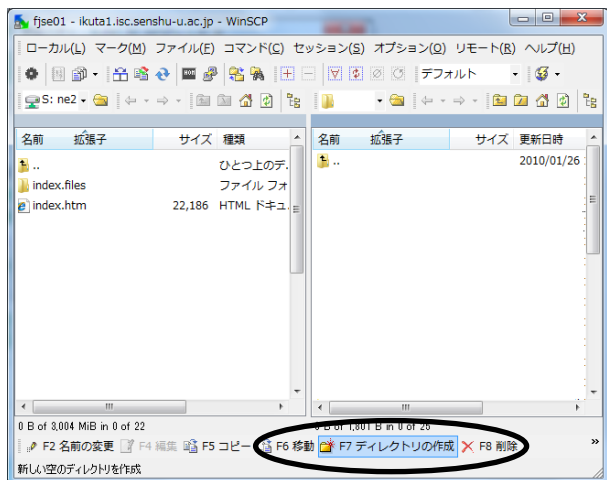
全て入力できたら、<保存>ボタンをクリックします。

④サーバへの接続に成功すると以下のような画面が表示されます。



※WinSCP は日本語のファイル名を表示できません。
(半角英数字以外は文字化けしますが、利用上の問題は特にありません)

- ⑤ ホームページ公開用のフォルダを作成するために、WinSCP のウィンドウの右側をクリックします。右側が選択された状態になるので、<ディレクトリの作成>をクリックします。



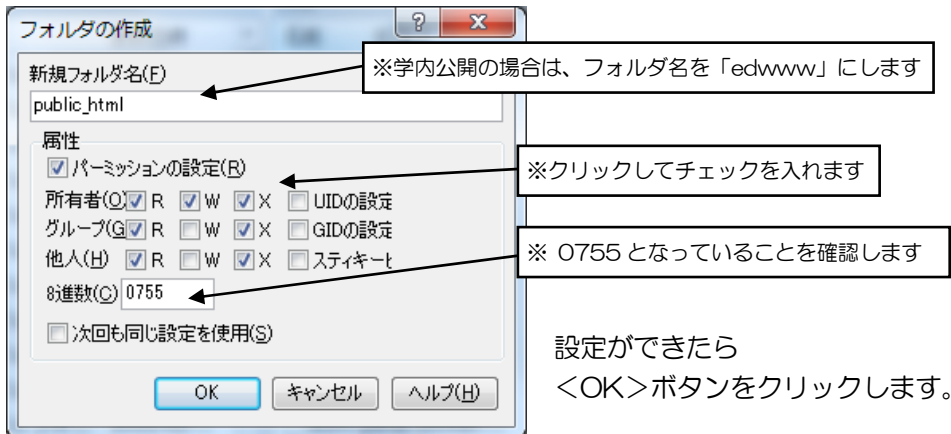
※ ホームページ公開用のフォルダは、学内公開用と学外公開用の2種類あります。用途に応じて使い分けてください。両方、同時に使用することも可能です。

学内公開用フォルダ：「edwww」

学外公開用フォルダ：「public.html」

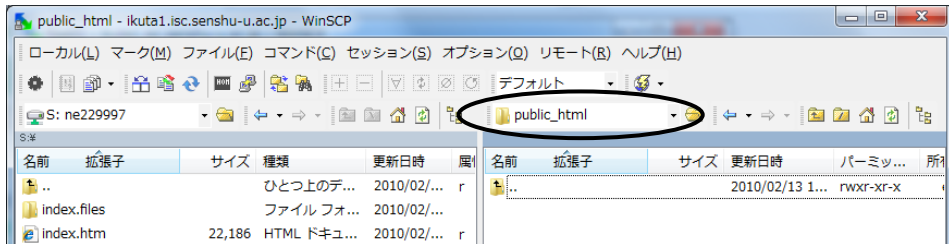
(以下の例では、学外公開としますので作成するフォルダ名を「public_html」とします)

- ⑥ 以下のようなウィンドウが表示されるので、フォルダ名を入力し、属性を設定します。
- ※ フォルダ名は半角英字で入力します
 - ※ 大文字・小文字も区別されます
 - ※ 属性の設定が正しくないとホームページが公開されません

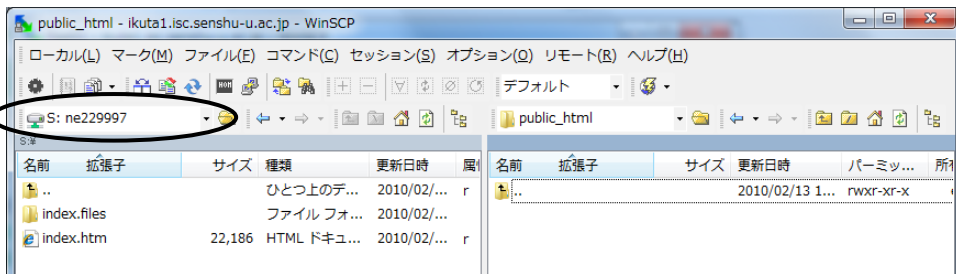


(4) 公開するファイルをサーバにアップロードする

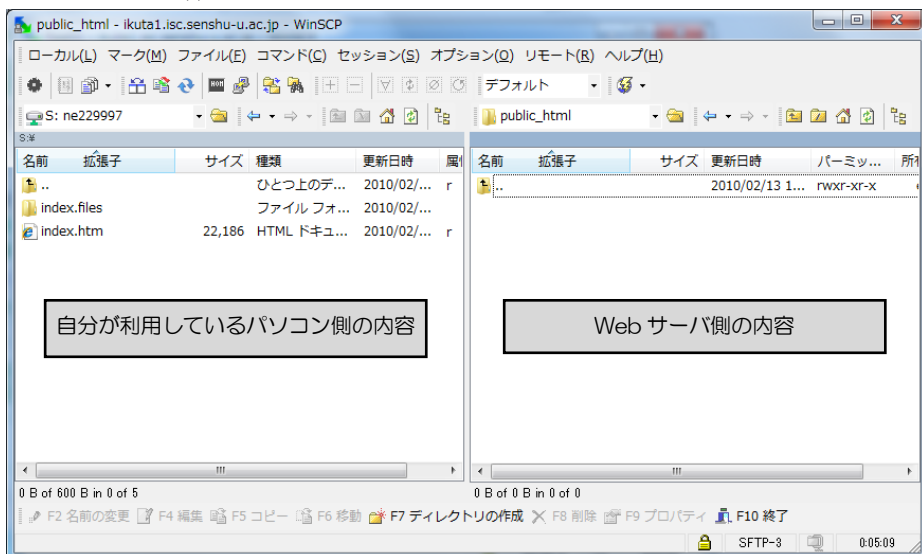
- ① WinSCP のウィンドウで作成した「public_html」ディレクトリをダブルクリックし、「public_html」ディレクトリの中に移動します。



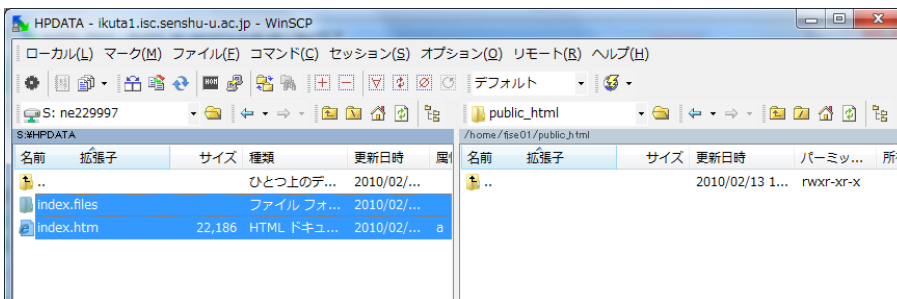
- ② WinSCP のウィンドウの左側に作成済みの公開用のファイルを表示します。



「WinSCP の全体のイメージ」

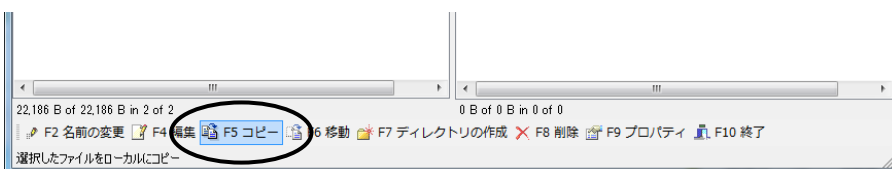


③公開するファイルを選択します。(クリックすると破線で囲まれます)

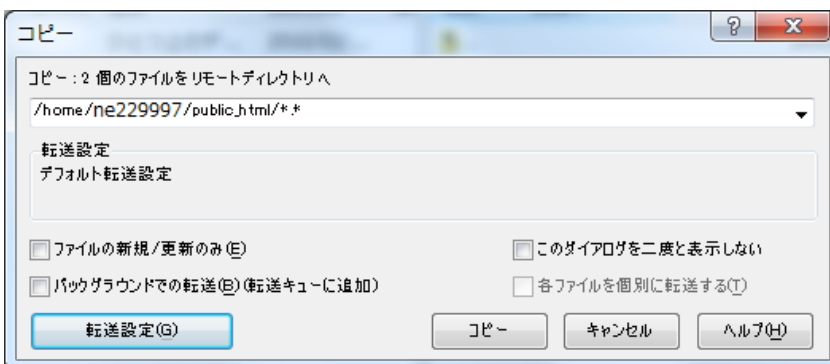


※複数のファイルを一度に行う場合は、**[Ctrl]**キーを押しながら目的のファイルをクリックします。(選択したファイルが青色で囲まれます)

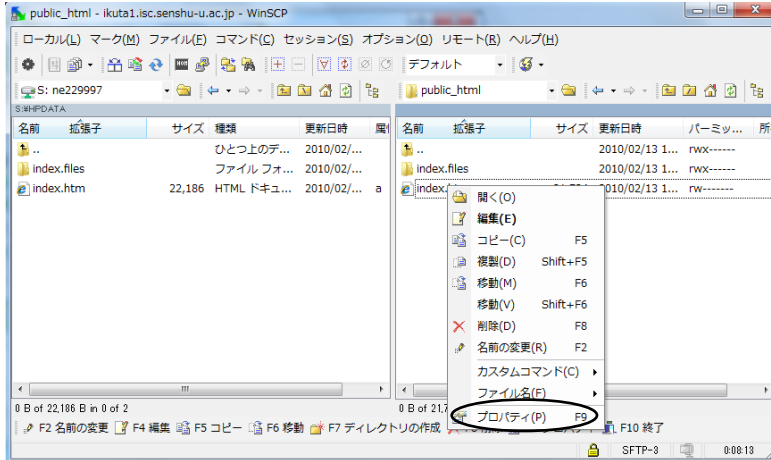
④ ③の状態、<コピー>をクリックします。



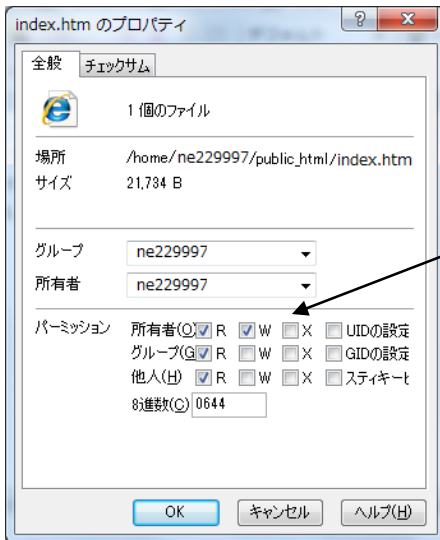
⑤以下のようなウィンドウが表示されますので、<コピー>をクリックします。



- ⑥ 「public_html」ディレクトリ（ウィンドウ右側）に、正しくアップロードできたことを確認します。次にファイルのパーミッションを変更します。先程アップロードしたファイルを右クリックして「プロパティ」をクリックします。



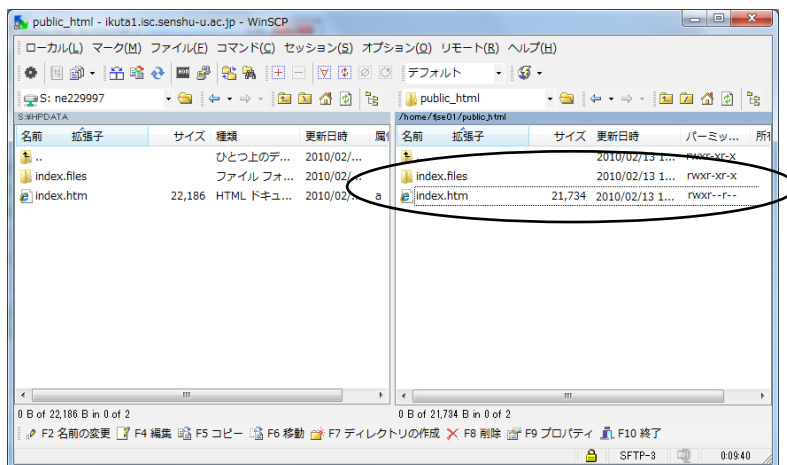
- ⑦ 次の画面で「属性」の設定を変更します。



- ・ファイルの場合は、左図のようにチェックを入れ「8進数(O)」の欄の数字が「0644」になるよう設定します。
- ・フォルダの場合は「R W X」の「X」にそれぞれチェックを入れ「8進数(O)」の欄の数字が「0755」になるよう設定します。

※ Linux サーバ (ikuta1.isc.senshu-u.ac.jp) にアップロードできる総容量は、30MB まで（学生の場合）です。（Windows システムの使用量は関係ありません）

- ⑧アップロードしたファイルの属性が正しく設定されていれば、この時点でホームページが公開された状態になっています。



(5) 確認方法



サーバにアップロードしたホームページは、以下のURLで公開されています。
WWWブラウザで確認してください。

<学外公開用 URL : 「public_html」 にアップロードしたホームページ>

`http://www.isc.senshu-u.ac.jp/~#####/`

<学内公開用 URL : 「edwww」 にアップロードしたホームページ>

`http://edwww.isc.senshu-u.ac.jp/~#####/`

※ ~ (チルダ) は  キーを押しながら  を押すと入力できます。

※ ##### は、自分のユーザ登録名と置き換えてください。

各ユーザは、「**ikuta1.isc.senshu-u.ac.jp**」という Linux サーバ上に 30MB の領域（学生の場合）が与えられています。この領域は、ホームページ公開以外の用途（ファイル管理等）にも利用できます。